

How to push the contour upward?

Toshiya Tanaka

September 25, 2022

1 branch cut の見つけ方

複素関数で、 $z^{1/2}$ や $\log z$ などを考えるとき、これらは多価関数になってしまうことがある。このような場合、定義域に複素平面を n 枚取ってきて、適切に張り合わせたものを採用する方法をとる。

この定義域を Riemann 面といい、張り合わせる線を branch cut という。例えば、 $z^{1/2}$ の場合、複素平面を二枚持ってきて、phase が $0 \rightarrow 2\pi$ のときを一枚目に担当させ、 2π を超えると二枚目にゆき、 $2\pi \rightarrow 4\pi$ を二枚目の複素平面が担当し、 4π を超えると一枚目に戻るようにすればよい。このとき、branch cut は Eq. (1) のように入る。



(1)

また、 $(z - a)^{1/2}$ の場合は、 (a, ∞) に branch cut が入ると思えば良い。

2 本題

計算したいものは、space like な自由場のプロパゲータ

$$D(x) = -i \int \frac{d^3 k}{(2\pi)^3 2\sqrt{|\vec{k}|^2 + m^2}} e^{-i\vec{k} \cdot \vec{x}} \quad (2)$$

である。

まず、球座標に変数変換して、積分する。

$$D(x) = -i \int_0^\infty dk \int_0^\pi d\theta \int_0^{2\pi} d\phi k^2 \sin \theta \frac{e^{-i\vec{k} \cdot \vec{x} \cos \theta}}{(2\pi^3) 2\sqrt{k^2 + m^2}} \quad (3)$$

$$= \frac{1}{8\pi^2} \int_0^\infty dk \frac{k}{\sqrt{k^2 + m^2}} (e^{-ikx} - e^{ikx}) \quad (4)$$

$$= \frac{-1}{8\pi^2} \int_{-\infty}^\infty dk \frac{k}{x\sqrt{k^2 + m^2}} e^{ikx} \quad (5)$$

$$= \frac{i}{8\pi^2 x} \frac{\partial}{\partial x} \int_{-\infty}^\infty dk \frac{e^{ikx}}{\sqrt{k^2 + m^2}}. \quad (6)$$

これより、積分

$$I := \int_{-\infty}^\infty dk \frac{e^{ikx}}{\sqrt{k^2 + m^2}} \quad (7)$$

を計算すればよい。

被積分関数の pole は $k = \pm im$ にあり、 $\sqrt{k^2 + m^2} = \sqrt{k + im} \sqrt{k - im}$ なので、branch cut は $(-\infty, -im]$, $[im, \infty)$ に取れば良い。

ここで、積分路を Cauchy の積分定理を用いて、次のように変形する。



(8)

この操作は “push the contour upward” などと書かれる．注意すべきは， $k: i\infty \rightarrow im$ の経路と $k: im \rightarrow i\infty$ は同じ複素平面にあるので，定義域の phase は 2π ずれていることである．このため，被積分関数の符号が二つの経路で反転するので，

$$I = \int_{i\infty}^{im} dk \frac{e^{ikx}}{-\sqrt{k^2 + m^2}} + \int_{im}^{i\infty} dk \frac{e^{ikx}}{\sqrt{k^2 + m^2}} = 2 \int_{im}^{i\infty} dk \frac{e^{ikx}}{\sqrt{k^2 + m^2}} \quad (9)$$

となる．これにより， $k = i(y + m)$ と変数変換すれば

$$I = 2 \int_0^\infty dy \frac{e^{-(m+y)x}}{\sqrt{(y+m)^2 - m^2}} \quad (10)$$

となる．さらに， $y + m = u$ ， $u = \cosh \eta$ と変数変換することで，

$$I = 2 \int_1^\infty du \frac{e^{-mux}}{\sqrt{u^2 - 1}} \quad (11)$$

$$= 2 \int_0^\infty d\eta e^{-mx \cosh \eta} \quad (12)$$

となる．propagator に戻ると，

$$D(x) = \frac{i}{4\pi^2} \frac{\partial}{\partial x} \int_0^\infty d\eta e^{-mx \cosh \eta} \quad (13)$$

$$= \frac{i}{4\pi^2} \int_0^\infty d\eta (-m \cosh \eta) e^{-mx \cosh \eta} \quad (14)$$

となり， $\sinh \eta = s$ とおくことで，

$$D(x) = \frac{-im}{4\pi^2} \int_0^\infty ds e^{-mx \sqrt{1+s^2}} \quad (15)$$

$$\simeq \frac{-im}{4\pi^2} \frac{1}{2} \sqrt{\frac{2\pi}{mx}} e^{-mx} \quad (16)$$

$$= \frac{-im^2}{4\pi^2} \sqrt{\frac{\pi}{2(mx)^3}} e^{-mx} \quad (17)$$

となり，空間方向には e^{-mx} 程度しか伝播しないことがわかる．